

九州大学－台湾工業技術研究院(ITRI) 第2回合同技術シンポジウム開催ご案内

「クリーン・テクノロジーが九州を救う、アジアを救う、世界を救う」
－新エネルギーの研究・技術開発動向と国際連携の可能性を探る－

主催：九州大学、台湾工業技術研究院(ITRI) 後援：福岡県、財団法人交流協会

地球温暖化等、環境問題の深刻化と地球規模の資源枯渇への懸念は、現在人類共通の大きな課題ですが、今般九州大学と台湾の工業技術研究院は、それぞれの組織における“新エネルギー”の研究と技術開発に関するシンポジウムを開催することになりました。九州大学と台湾工業技術研究院は2007年12月に学術提携を結び、共同研究や人材交流、さらには合同の学術シンポジウムを開催して連携を深めつつありますが、昨年台湾で行われた第一回シンポジウムに引き続き、今般九州において第二回目のシンポジウムを開催する運びとなったものです。

本シンポジウムは、新エネルギーに関する3つのテーマ(水素エネルギー、太陽光エネルギー、バイオマスエネルギー)を中心に、九州大学と台湾工業技術研究院より研究、技術動向の発表がなされ、両組織の連携を目指すことを主眼にしていますが、同時に日本、台湾はもとより、世界中の産学官の組織と両組織との連携を意図しています。オープンイノベーションへの取り組みが一層重要となっている現在、国際間連携を目指すこのシンポジウムは、すべての参加者の皆様に有益なものとなるものと信じています。

また今回は、両研究組織の研究者からの発表だけでなく、政策担当者の方、新エネルギー関連技術を活用する企業の代表の方々からの発表もいただき、産学官それぞれの立場、特にユーザー業界の活用事例やニーズを知る機会に致しました。国内外、産学官の多くの方々のご参加をお待ちしています。

参加ご希望の方は、2009年7月20日(月)までに、Eメール、申し込みフォームにて九州大学知的財産本部のウェブサイトよりお申し込み下さい(後述)。FAXでのお申し込みも受け付けております。

※日英同時通訳付

1. 日 時

2009年7月22日(水) シンポジウム： 9時00分～18時30分 (8時30分 受付開始)
交流会： 18時50分～20時30分 (参加費 4,000円)

2. 場 所

シンポジウム： 九州大学 医学部 百年講堂(福岡市東区馬出3丁目1番1号 九州大学馬出キャンパス内)
交流会： 九州大学 医学部 同窓会館 (同上)

3. 内 容

全体テーマ 「クリーン・テクノロジーが九州を救う、アジアを救う、世界を救う」(日英同時通訳付)
－新エネルギーの研究・技術開発動向と国際連携の可能性を探る－

4. プログラム

(1) 開会挨拶 (09:00-09:10)

九州大学 総長 有川 節夫(TBD)

(2) 来賓挨拶 (09:10-09:20)

工業技術研究院 副院長 曲 新生

(3) 共同研究契約書 調印式 (09:20-09:30)

(4) 基調講演 I (09:30-10:00)

テーマ: 低炭素社会に向けた新技術による挑戦

講演者: 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術参与 /
東洋大学 国際地域学部 教授 久留島 守広

(5) 基調講演 II (10:00-10:30)

テーマ: 台湾の新エネルギー事情ーエネルギーと環境持続可能に向けたグリーンエネルギーの課題

講演者: 工業技術研究院 エネルギー環境研究所 董 静宇

(休憩)

(6) Session I - 水素エネルギー - (10:50-12:10)

テーマ①新エネルギー開発・活用の取り組みと大学・研究機関への期待 (10:50-11:20)

講演者: 九州電力株式会社 執行役員 総合研究所長 野口 俊郎

テーマ②工業技術研究院の水素プロジェクト (11:20-11:50)

講演者: 工業技術研究院 エネルギー環境研究所 新エネルギー技術グループ グループ長 曹 芳海
新エネルギー技術グループ 主任 谷 傑人

テーマ③九州大学の水素プロジェクト (11:50-12:10)

講演者: 九州大学 工学研究院 機械工学部門 教授/水素利用技術センター長 佐々木 一成

(質疑応答)

(昼食)

(7) Session II - 太陽電池- (14:00-15:40)

テーマ①太陽電池をはじめとする新エネルギー技術動向と大学・研究機関への期待 (14:00-14:30)

講演者: 昭和シェル石油株式会社 執行役員

環境安全(HSSE)部門 研究開発部門 研究所担当 伊藤 智明

テーマ②工業技術研究院太陽光発電センターのPVプロジェクト (14:30-15:00)

講演者: 工業技術研究院 太陽光発電センター センター長 藍 崇文

テーマ③シリコン太陽電池の結晶特性の予測に向けて (15:00-15:20)

講演者: 九州大学 応用力学研究所 副所長 / 基礎力学部門 教授 柿本 浩一

テーマ④第三世代太陽電池に向けて (15:20-15:40)

講演者: 九州大学 システム情報科学研究院 情報エレクトロニクス部門 教授 白谷正治

(質疑応答)

(休憩)

(8) Session III- バイオマスエネルギー・その他 - (16:20-17:30)

テーマ①グローバル COE プログラム「新炭素資源学」の紹介 /

分散型発電と物質生産へのフレキシブルなバイオマスエネルギー変換 (16:20-16:50)

講演者: 九州大学 先端物質化学研究所 先端素子材料部門 教授 林 潤一郎

テーマ②工業技術研究院のバイオマスプロジェクト (16:50-17:10)

講演者: 工業技術研究院 材料化学研究所 副所長 王 先知

テーマ③バイオマス由来のプラスチックとその応用 (17:10-17:30)

講演者: 工業技術研究院 材料化学研究所 化学エンジニアリンググループ 副グループ長 張 光偉

(質疑応答)

(9) Session IV - 国際連携 - (17:50-18:20)

テーマ①九州大学の国際産学連携戦略について (17:50-18:00)

講演者: 九州大学 教授/知的財産本部 国際産学官連携センター長 谷川 徹

テーマ②工業技術研究院の国際産学(研)連携戦略について (18:00-18:10)

講演者: 工業技術研究院 国際業務センター センター長 恒 勇智

テーマ③日台における国際産学官連携について、(独)産業技術総合研究所の試み (18:10-18:20)

講演者: 独立行政法人産業技術総合研究所 国際部門 部門長 宇都 浩三

(10) 閉会挨拶 (18:20-18:30)

九州大学 理事・副学長 安浦 寛人

交流会(18:50-20:30)

5. 申し込み方法

参加ご希望のかたは、次の必要事項をご記入のうえ、2009年7月20日(月)までにEメール、申し込みフォームまたはFAXにてお申し込み下さい。

①氏名 ②会社名・部署名 ③役職名 ④住所 ⑤電話番号

⑥Eメールアドレス ⑦交流会参加の有無(参加、不参加のいずれかを記入)

■E-mailでの申し込み(宛先) unic@imaq.kyushu-u.ac.jp

■申し込みフォームより(URL) <https://imaq.kyushu-u.ac.jp/eventform/itri2009.php>

■FAXでのお申し込み FAX申込書に必要事項を記入のうえ、092-642-7128 まで送信下さい。

6. お問い合わせ先

九州大学 知的財産本部 国際産学官連携センター 佐々木

TEL:092-642-7031、FAX:092-642-7128

Email: sasaki@imaq.kyushu-u.ac.jp

「九州大学 - 台湾 工業技術研究院 (ITRI) 第 2 回合同技術シンポジウム」 参加申込み書

日時 平成21年7月22日 (水) 9:00~18:30 (交流会/18:50~20:30)

会場 シンポジウム：九州大学 医学部 百年講堂 (参加無料)
交流会：九州大学 医学部 同窓会館 (参加費：4,000円)

貴機関名			
所在地	〒 ー		
ご担当者名	(氏名)	(部署)	
連絡先	(TEL)	(FAX)	
	(E-MAIL)		

【参加申込者氏名】

	所属・職名	氏名	交流会
①			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
②			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
③			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
④			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加
⑤			<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加

※参加申込みは、7月20日(月)までにお願ひ致します。

お問い合わせ・お申込み先

九州大学 知的財産本部 国際産学官連携センター (担当：佐々木)
FAX：092-642-7128 TEL：092-642-7031 E-mail：sasaki@imaq.kyushu-u.ac.jp